

高鍋町の移住・定住ポータルサイト 「自分日和」がオープンしました！

高鍋町 移住・定住ポータルサイト

自分日和

じぶんびより

お知らせ

子育て

高鍋ってどんな町？

イベント

移住者紹介

農業

企業紹介

地域おこし協力隊

住まい

お試し滞在

支援制度

お問い合わせ



▲移住サイトの画面。スマートフォンからも見ることができます。

12月21日に、高鍋町の移住・定住ポータルサイト「自分日和」がオープンしました。このサイトは、町への移住を考えている方や移住者向けの情報などを集めたポータルサイトです。



▲「自分日和」のQRコード

主なコンテンツ

- ・移住者紹介
- ・企業紹介
- ・子育て
- ・住まい（空き家バンク）※準備中です。
- ・お試し滞在
- ・農業



その他にも、イベント情報や地域おこし協力隊によるページなどもあります。

なお、近日中に高鍋町のさまざまな魅力を紹介するPR動画をYouTubeで公開予定です。

～移住者の声を募集しています～

町に移住した感想を教えてください。町に移住して1年以上経つ方で、取材などにご協力いただける方は、地域政策課 総合政策係（☎0983-26-2018）にご連絡ください。

高鍋農業高校の取り組み

幅広い視野と柔軟な視点を持った人材育成！人間力育成！
～フードビジネス科～



高鍋農業高校のフードビジネス科は、2014年に6次産業化に対応できる人材育成を目的に開設されました。農産物の生産・加工・販売を行う6次産業化だけでなく、GAP認証への取り組み、商品開発等を学んでいます。生徒自ら生産した農産物、加工品等の販売実習を定期的に農産物販売所で行い、直接、消費者と接することで実践力・応用力を育成しています。

また、生産するトマト、イチゴなど4品目で、国際規格のアジアGAP認証を県内の農業高校で初めて取得しており、今年開催予定の東京オリンピック、パラリンピックへの食材の提供を目指しています。

GAPとは？

農産物（食品）の生産において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのことです。GAPの取り組みを実施することで、生産管理の向上、効率性の向上、農業者や従業員の経営意識の向上につながる効果があり、日本の農業の競争力強化にもつながります。

【お知らせ】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在、農産物販売所（高鍋町南高鍋7330-1）での販売日は未定となっております。今後の販売日は、学校ホームページや販売所掲示板でご案内します。



フードビジネス科 3年生
前田 柊斗さん（高鍋東中卒）

生徒自ら生産した農作物を加工してジャム、ドレッシングなどを作るので、ゼロからいろいろなものを開発していく面白さがあります。

販売実習を行うことで、原料生産から加工、販売までを学ぶことができます。

アジアGAPの認証を取得したトマトやイチゴ、お米は農産物販売所でも購入できますので、ぜひお越しください。

将来は6次産業化に関する仕事に就きたいと考えています。



▲フードビジネス科の生徒たち

高鍋デンジャーズM. B. Cが全国大会へ

高鍋デンジャーズM. B. C（ミニバスケットボールクラブ）は、「第37回宮崎県ミニバスケットボールチャンピオンシップ大会」で優勝し、3月に東京都で開催予定の「第52回全国ミニバスケットボール大会」に宮崎県代表として出場することが決定しました。

森下正明監督は「昨年九州大会に出場したことで、より高いレベルを意識して取り組んだ結果、優勝できた。全国大会では、レベルの高い県外のチームとの試合を通して、子どもたちにより成長してほしい」と話されました。



▲高鍋デンジャーズM. B. Cの選手たち

障がいへの先入観をなくして

10月30日、高鍋東中学校で、車いすで生活し、シンガー・ソングライター、ラジオパーソナリティとして活躍する真北聖子さんによる講話が行われました。

真北さんは、16歳で脊髄動静脈奇形の発症により下半身が不自由になりながらも、さまざまな事に挑戦した経験を紹介し、「相手や環境のせいにするのではなく、自分がどう考え、行動するのが人生を楽しむことにつながる」と話されました。また、障がい者への差別や偏見が起こる原因について、「障がいへの先入観がずれを生む。そのフィルターを外して、一人の人間として接することから理解は始まる」と話されました。



▲真北聖子さんによる講話の様子



▲全国大会1回戦の様子（写真提供：高鍋高校）



▲高鍋高校ラグビー部のコーナー

高鍋高校ラグビー部は、第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会県予選で優勝し、10年連続28度目の全国大会出場を果たしました。

12月28日に行われた全国大会1回戦では、強豪の流通経済大学付属柏高校（千葉）と対戦し、12-30で惜しくも初戦突破はなりませんでした。檜室秀幸監督は「体格差がある強豪チームに対して善戦できた。今後も、ベスト8を目指してフィジカルとスピード両方をより強化していきたい」と話されました。本年も、さらなる飛躍とより一層の活躍の年となるよう、応援しています。

高鍋高校ラグビー部の全国出場を記念して、T S U T A Y A たかなべ店では、12月14日から特設コーナーが設けられました。来店者が自由にラグビー部へのメッセージを書くことのできるコーナーも用意され、町全体での応援ムードが高まりました。

高鍋高校生活文化科の挑戦

Vol.2 お菓子の決定&製作&販売!



▲試作の様子



▲チーズ味のパーチ・ディ・ダーマ



▲食物バザーでの販売の様子

高鍋高校生活文化科3年生の生徒8人が9月から取り組んでいる、お菓子の商品開発の取り組みが完了しました。

ターゲットの「町内に住む20代女性」が好みそうなお菓子を研究し、イタリアの焼き菓子「パーチ・ディ・ダーマ」をアレンジしたお菓子の試作を9月から行いました。12月18日に校内で行われた食物バザーでは、クリームチーズにローズマリーを混ぜたチーズ味、ごまとあんこのクリームを挟んだカボチャ味の「パーチ・ディ・ダーマ」を50袋ずつ用意しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、希望する職員や生徒に抽選で販売されました。

同科の大庭美月さんは「いいものが作れた。お客さんにも褒めてもらえてとても嬉しい」と話しました。



◀お菓子の商品開発に取り組んだ高鍋高校生活文化科3年生の生徒8人



▲高鍋西中学校での展示の様子

12月4日から、高鍋西中学校で、高鍋高校の生活文化科や探究科学科の生徒作品の展示が行われました。

生活文化科の授業内容や、探究科学科の生徒個人による研究を紹介するパネルやドレスなどの作品が展示され、生徒たちは興味深そうに見入っていました。

みちはた日記

Vol.4 ～求人サイトみちはたの採用者インタビュー②～



▲みちはたのQRコード

高鍋町内の企業に特化した求人サイト「みちはた」では、町内の求人を探している方や、求人を募集したい町内企業のご利用をお待ちしています。

2019年9月に開設された高鍋町に特化した求人サイト「みちはた」はご存じですか？なにを隠そう私、高鍋町地域おこし協力隊の宮嶋が携わっている求人サイトです。このみちはた日記の名前の由来でもありますね。さて、今回は高鍋町に特化した求人サイト「みちはた」で求人募集した『はなだ農園』の花田さんと採用された山田さん(仮名)にみちはたを使った感想を聞いてみました！

宮嶋 みちはたを利用したきっかけはなんですか？

山田さん(仮名) 「高鍋 農業 求人」とインターネットで調べて行き着きました。自分の希望の条件に合っていたのと、他の求人サイトではあまりない写真が出ていたので安心感がありました。しかもサイトは柔らかい感じがして、見やすく、分かりやすかったです。やっぱり写真があると応募するきっかけになりますよね。

宮嶋 みちはたを利用してどのように感じますか？

花田さん サイトが見やすく、写真が載るといいのと思いました。実は他の求人サイトに「高鍋町求人サイトみちはたに掲載中」と書かせてもらってます。みちはたは高鍋町に特化しているので高鍋町の方が応募してくるのもいいと思いました。

合同会社はなだ農園



▲花田さん夫妻

合同会社はなだ農園は2018年に設立しました。ハウスでキュウリの栽培と出荷を行っており、2020年からピーマンの栽培と出荷を始めています。収穫したキュウリやピーマンはJAや市場などに出荷しています。キュウリは2020年で3年目を迎えており、年々畑の規模を拡大しています。

地域防災マネージャーコラム☆Vol.14『キャンプ生活は…』

皆さん、キャンプしていますか？

ん？なんだ？いきなり。アウトドアのコラムか？プロ野球の話か？ちょっと早いぞ？と思われた方が多いでしょう。実は、キャンプ生活は、ほぼ避難所生活そのものと言っても過言ではありません。寝るときのシュラフ(寝袋)、その下に敷くマット、お湯を沸かすためのコンロ、暗がりでも光をともしライト。食器はラップを敷いて洗い物を少なくする工夫。一通りのキャンプで使う生活用品・生活術は、コンパクト・合理的なものが多く、避難所の生活には最適です。

キャンプは、普段の豊かな生活から抜け出して、「ミニマム(最小限)」を楽しむアクティビティです。避難所生活は、キャンプとは違い必ずしも楽しいものではありませんが、「ミニマム」という点では、キャンプと変わるところはありません。

最近、ちょっとした連休ともなると、密閉された空間を避けるためかキャンプ場が大盛況です。キャンプ用品売り場も、さまざまなアウトドア用品が並んでいます。

ちょっと視点を変えて、日ごろはアウトドア(キャンプ)を楽しみつつ、災害時の避難所生活に備えてみませんか？高鍋町「地域防災マネージャー」兼、日本キャンプ協会「キャンプ・インストラクター」からの提言でした。

地域防災マネージャー 織田 範之



みちはた
高鍋でみつける、
自分らしいシゴト



みちはた 高鍋

検索

<https://www.michi-hata.jp/>



トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れても、不動車でも

どこよりも **高く買い取る**

ことを目指しています!!

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店
古物商許可 第951040015111号
携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町2107

Avanti
見積り無料
どこでも
かけつけます!



◎高鍋東小学校での伐採ボランティア



▶伐採を行った九電エグ
ループの方々

10月28日、九電エグ
ループ25人による高鍋
東小学校での伐採ボラン
ティアが行われました。
同グループは、昭和
44年から毎年ボラン
ティアに取り組んでお
り、今年は高鍋東小学
校で行われました。
作業は高所作業車を使
用して行われ、電線の周
囲の木の枝を切り落と
したり、木の形を整えたり
しました。
この作業により、電線
周りの安全性が保たれた
だけでなく、景観の向上
にもつながりました。

◎旧鈴木馬左也別邸 文化財登録



▶伝達式の様子

南高鍋の旧鈴木馬左也
別邸の主屋と土蔵、土堀
の計3件が国の登録有形
文化財に登録され、12
月9日に伝達式が行わ
れました。
伝達式では、登録文化
財プレートなどが披露さ
れました。町内での国登
録有形文化財の登録は
2例目です。
別邸は大正11年に起
工され、鈴木氏が高鍋へ
帰省する際の家として建
築されました。昭和29
年に町の所有となり、現
在は町老人福祉館別館と
して使われています。

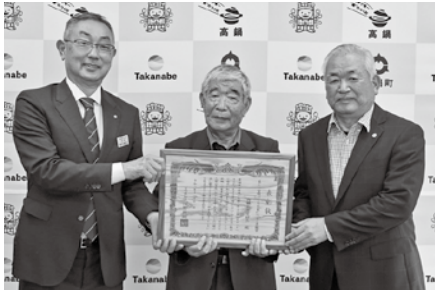
◎商工会館起工式



▶起工式の様子

高鍋商工会館の起工式
が、11月6日に高鍋町
役場庁舎第2別館駐車場
で執り行われました。
現在の高鍋商工会館の
建物は昭和47年に建設
され、老朽化が進んでい
たことから建て替えるも
のです。
この高鍋商工会館の1
階には、町教育委員会と
選挙管理委員会の執務室
が入る予定であり、官民
連携の取り組みへの大き
な一歩を踏み出すことと
なります。

◎美しい宮崎づくり知事表彰



▶表敬訪問の様子

高鍋自然愛好会が、
「第4回美しい宮崎づく
り知事表彰」の「美しい
宮崎づくり未来につなぐ
景観賞」を受賞し、会長
の坂田佐一郎さんが11
月18日に町長を表敬訪
問されました。
高鍋自然愛好会は、絶滅
が危惧されるタカナベカイ
ドウを守り育て、美しい宮
崎づくりを支える人材の育
成に貢献された功績により
表彰されました。
坂田さんは「今後、こ
の取り組みを町全体で続
けていってほしい」と話
されました。

◎アイガモ米を保育園等に贈呈



▶やまばと保育園でのア
イガモ米の贈呈の様子

町は有機栽培の普及促
進と四季彩のむらの活性
化を目的に、四季彩のむら
でアイガモ農法による米
作りに挑戦しました。
栽培期間中、農薬を使
わずに育てられたアイガ
モ米は、10月に収穫さ
れ、11月13日に町内の
保育園等10施設に贈呈
されました。
町職員が、アイガモと
米の成長していく様子
を、写真を見せながら説
明すると、保育園の子ど
もたちは熱心に聞き、嬉
しそうにアイガモ米を受
け取りました。

◎認知症とともに生きるまち大賞



▶表敬訪問の様子

平成28年から高鍋町社
会福祉協議会が実施して
いる「認知症架け橋川
柳」がNHK厚生文化事
業団主催の「第4回認知
症とともに生きるまち大
賞」のニューウェーブ賞
(特別賞)を受賞し、同
協議会が12月28日に町長
を表敬訪問されました。
同協議会の岩崎信や会長
は「川柳を通して子どもた
ちから高齢者まで理解を深
めてもらえる。もっと地域
に広めていきたい」と話
されました。

たかなべ・赤ちゃん写真コーナー♪

我が家の天使を自慢したい♪



おおはら しょう

大原 惺ちゃん
マイペースな惺くん。いつも家族みんなを癒してくれてありがとう!! ゆっくり、ゆっくり大きくなってね♪



かわごえ しょうた

川越 翔太ちゃん
沢山食べて、大きくなあれ。



かさばら

笠原 せいなちゃん
言葉や仕草が増えて、笑顔いっぱいのせいなちゃんももうすぐ2才♪三姉妹仲良く元気に育ってね!

高鍋町内に住む2歳までのお子さんの写真を募集中です♪詳しくは、下のQRコードより募集ページをご覧ください。



↑写真コーナーの募集ページ



にし すみあき

西 澄亮ちゃん
澄亮1歳の誕生日おめでとう
みんな あなたの笑顔で幸せいっぱい!これからたくさん食べてすくすく育ってね



かめもと るか

亀元 琉楓ちゃん
約2ヶ月早く生まれただけみんなのおかげでスクスク大きく育ってます
大好きだよるかちゃん



おすじょう かなめ

押条 奏愛ちゃん
元気に産まれてきてくれて、ありがとう!この笑顔が可愛くて大好きだよこれからたくさん遊ぼうね

【編集後記】あけましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活が大きく変わる1年でした。皆さまにとって今年が良い1年になりますよう、お祈り申し上げます。

町公式SNS一覧



SNS一覧ページ



広報

たかなべ

January 2021 No.428

編集・発行／宮崎県高鍋町

〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437

地域政策課 ☎0983-26-2018

※「広報たかなべ」は2ヶ月に1回、奇数月に発行しています。町ホームページでもご覧になれます。



↑高鍋町ホームページ

町の公式LINEを友だち登録しませんか♪

防災情報や町政情報など、高鍋町の情報をお届けする高鍋町LINE公式アカウントができました!

LINEアプリを使っている方なら、友だち登録するだけで簡単に情報を受け取れますので、ぜひ友だち登録をお願いします♪

登録人数が
2,000人を
突破しました!

～友だち登録の方法～

①スマートフォン等のLINEアプリの「友だち追加」ページを開く。

②方法1: 右のQRコードを読み取る。
方法2: 「検索」からID「takanabe」を検索する。

③「追加」を押す。

